								9月3日(水	()						
		講演室1(309A)			講演室2(309B)			講演室3(309E)			講演室4	309F)		講演室5(3	09H)
	OS1 座長/副座長 博士来号	製品設計開発のためのモ 野間口大 (大阪大学)	デリング・方法論・マネジメント1 澤井 伽奈 (ダイキン工業) 土華米・所属	OS3 座長/副座長 講演番号		化・最適設計1 古田幸三(京都大学) 土著者・正原	OS1 座長/副座長 護済番号	製品設計開発のためのモ 古賀 毅 (山口大学) 譲渡タイトル	デリング・方法論・マネジメント2 松橋 雅彦(スカイワードオブモビリティーズ)	OS7 座長/副座長 講演番号	加藤 健郎(慶應義塾大学)	夢性と設計1  茅原 崇徳 (金沢大学)	座長/副座長 選演番号	attitude ( ) ii	<b>北茶</b> 老,所信
10:40~11:00	1101	画/#27 F/V セーフティクリティカルシステムの組織 横断設計におけるアーキテクチャ記述と 連携リスク評価	→ 本面名・河區 ○區田 悠貴 (東京大学), 青山 和浩 (東京大学)	1201	高級フィアル 乱流下の熱交換器を対象としたトポロ ジー最適化:簡易モデルの有効性に関す る一考察	☆ マス ・	1301		○樹神 僖之介(明治大学大学院)島田 好章(明治大学大学院)池本 駿法(明治大学大学院)池本 駿法(明治大学大学院)親 太陽(明治大学大学院)近藤 秀一(マツダ)平松 繁喜(マンダ)福井 版志(マンダ)、現中 新 (マツダ)・青山 和浩(東京大学)・井上 全人(明治大学)	1401	創造的設計の認知メカニズム解明に向け た認知神経科学的検討	→ 水膏台・川區  ○小泉 光司 (東京大学)	過激分布	施売フェトル	<b>共寄有</b> ,附属
11:00~11:20	1102	複雑システムのレジリエントな運用に向 けたFRAMとSTPAを併用したリスク解析	○清水 亮佑 (大阪公立大学大学院), 小木曽 望	1202	厚みのある折紙チューブのテッセレー ション構造のトポロジー最適化とファブ リケーション方法の提案	。富田 直(豊田中央研究所), 小林 広輝(豊田中央研 究所), 有田 样子(豊田中央研究所), 田中 真人(豊 田中央研究所), 川本 敦史(豊田中央研究所), 野村 牡史, 譲 知宏(東京大学)	1302	製品設計技術の伝承のための実践的モデ ルベースドフレームワークの提案 (サー マルリレーへの適用と効果検証)	○嵯峨山 健一(三菱電機)、本池 夏樹(三菱電機)、小 林 孝 (三菱電機)、須磨 建太 (三菱電機)、村瀬 健太 郎 (三菱電機)、田崎 旭 (三菱電機)、井上 直樹 (三菱 電機)、加藤 子 (三菱電機)	1402	機能アイデアの新奇性に対する受容性の ベイズモデル (意味のイノベーションに おける評価モデルの構築に向けて)	○谷山 建作 (東京大学), 大橋 優一郎 (東京大学), 柳潭 秀吉 (東京大学)			
11:20~11:40	1103	初期段階における設計の素性に関する研 究	□島田 智允 (東京大学), 青山 和浩 (東京大学)	1203	生物ミクロ構造に基づく多孔質構造体の マルチスケール形状・トポロジー最適化	o酒并 健也 (豊田工業大学大学院), 下田 品利 (豊田工業大学)	1303	多種多様なステークホルダーが関わる複 雑システムの意思決定の一貫性とトレー サビリティに関する研究	<ul><li>・小幡一輝(トヨタ自動車),木村和峰(トヨタ自動車),中島 拓也(東京大学),株方和夫(東京大学)</li></ul>	1403	視覚と聴覚の「複雑さ」における感覚間 協応と美的好みの関係	○大杉 昂平 (慶應義塾大学), 加藤 健郎 (慶應義塾大学), 林 淳平 (慶應義塾大学), 柳澤 秀吉 (東京大学)			
11:40~12:00	1104	設計室間情報の可視化による設計初期段 階の制約設定支援手法の提案	○縄太陽(明治大学大学院):池本駿汰(明治大学大学院)・樹神傷之介(明治大学大学院):島田 好宴 (明治大学大学院):退篩 男一(マツダ):平松 繁喜 (マツダ):福井 誠志(マツダ): 中級婦弘(マツダ): 波多野楽(マツダ):畑中拓(マツダ):青山 和浩 (東京大学):井上金人(明治大学)	1204	On the formulation of topology optimization method for micropolar elastoplasticity	。瀧川 蒼波 (京都大学), 韓 霽珂 (京都大学), 泉井 一浩 (京都大学), 西脇 眞二 (京都大学)	1304	設計自動化における形式知化手法 ~革 新的プロセス"Formation"~	<ul><li>○小松 愛 (日曜グローバル), 曽川 幸穂 (日揮グローバル), 小糸 弘之 (日輝グローバル), 宮下 後一 (日 揮グローバル)</li></ul>	1404	能動的推論エージェントの利他性パラ メータが一対二のすれ違い行動に及ぼす 影響 (エージェント問題離にもとづく利 他性調整の有効性)	。入江 朱里 (東京大学), 赤星 太優 (東京大学), 柳澤 秀吉 (東京大学)			
12:00~12:20				1205	A Growth-Based Layout Method for Component Packing Optimization	oDeng Shifan (早稲田大学), 平松 繁喜 (マツダ), 近 藤 秀一 (マツダ), 波多野 崇 (マツダ), 福井 誠志 (マツダ), 宇根崎 弘 (マツダ), 荒川 雅生 (早稲田大 学)									
12:20~13:20		昼休憩													
	OS1 座長/副座長	製品設計開発のためのモ 高本 仁志 (産業技術総合研究所)	デリング・方法論・マネジメント3 山田 香織(大阪公立大学)	座長/副座長			OS3 座長/副座長	最適 米倉 一男 (東京大学)	化・最適設計2 北山 哲士 (金沢大学)	OS9 座長衞座長	グロ· 伊藤 照明 (松山大学)	ーバルデザイン1 総貫 啓一(埼玉大学)	座長/副座長		
13:20~13:40	護演番号 1105	議演タイトル 革新性の高い製品開発プロジェクトにお ける知識構造モデルと焦点的感知 (VSTE とその適用事例)	共著者・所属  ○松橋 雅彦 (スカイワード・オブ・モビリティーズ), 横関 智弘 (東京大学), 樋口 跡 (東京大学)	護演番号	顕演タイトル	共著者·所匯	護演番号 1305	議演タイトル 補間曲線による形状表現に基づく乱流問 題の差分進化型トポロジー最適化	共著者・所属	護演番号 1405	講演タイトル	共著者・所匯   前田 健心 (明治大学大学院), 井上 全人 (明治大学)	調演番号	護海タイトル	共著者・所属
13:40~14:00	1106	革新性の高い製品開発プロジェクトにお ける知識構造の運用支援手法 (CARTとそ の適用事例)	<ul><li>○松橋 雅彦 (スカイワード・オブ・モビリティーズ), 機関 智弘 (東京大学), 樋口 諒 (東京大学)</li></ul>				1306	動的振動変位最小化のための異種材料複合構造体の界面形状最適設計	○井川 温貴 (公立小松大学大学院), 史 金星 (公立小松大学)	1406	筋骨格モデルによる動作解析に基づく ユーザの多様な体型を考慮したユニバー サルデザイン手法	。松田 珠里 (明治大学大学院), 清水潭 義和 (明治大学大学院), 片間 遼人 (明治大学), 井上全人 (明治大学), 井上全人 (明治大学)			
14:00~14:20	1107	トランスフォーメーションを志向する機 想設計のためのストーリーダイアグラム の提案	。大平 品典 (大阪大学) 藤田 喜久雄 (大阪大学), 野間口 大 (大阪大学)		博士学生サミット 矢地謙太郎(大阪大学)、小 柳澤秀吉(東京大学)、小 石田尚之(京都 榎元啓介(東京	澤井伽奈(ダイキン)、 木曽望(大阪公立大学) 3大学・D3)	1307	熱交換器ヘッダーの外形状と多孔板の多 目的最適化	っ佐藤 正義 (金沢大学大学院), 北山 哲士 (金沢大学) 学)	1407	積層流形により複雑構造を持つ熱交換器 の設計のための積層方向依存性および切 り欠き形状の影響	・小林 差輝 (山口大学)、復井 洗木郎 (山口大学)、佐 廉 司好 (山口大学)、近日 (本外) かけい (かけい (山口大学) 大年 (山口大学) 大田 (大学)、江日 (本州 (山口大学) 大田 (山口大学) (山口大学)、			
14:20~14:40	1108	溶接作業のモニタリングによる溶接品質 のトレーサビリティに関する研究	。Nam Jaeyeon (東京大学), 濱口 崇志 (日立製作 所), 五角 扇形 (日立製作所), 大山 拓馬 (日立製作 所), 青山 和浩 (東京大学)		加藤美里(大阪 佐藤あかね(産業終会 山口季葉(京都 福原颯(香川) 本多詩聞(東京	合研究所・M修了) B大学・M2) 大学・D2)	1308	彦屈を考慮したトラスの最適化	○佐土原 脩 (早稲田大学), 竹澤 晃弘 (早稲田大学)	1408	Development of a Lean Manufacturing Tool Training System (LMTTS) for Lean Practitioner	ceffend MOHAMAD (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), Fatin Nursyafika MOHD ALI (Universiti Teknika Malaysia Melaka), Nir Air Olisfina MUHAMMAD SHAFEE (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), Mohd Souffiwee ARI Entikal Malaysia Melaka), Mohd Souffiwee ARI Entikal Malaysia Melaka), Pip			
14:40~15:00							1309	都市公共交通ネットワークの最適化におけるフラクタル次天の応用(中国メイン フンド 27 の省部をサンブルとして選択する)	<ul><li>○王 慶若 (早稲田大学)、党川 雅生 (早稲田大学)</li></ul>	1409	積層違形により複雑構造を持つ熱交換器 の設計のための機械的特性評価プロトコ ル開発				
15:00~15:20								休息	<u>į</u>						
	OS1 座長/副座長		デリング・方法論・マネジメント4 高本 仁志(産業技術総合研究所)	OS3 座長/副座長	小木曽 望(大阪公立大学)	化·最適設計3 寒野 善博 (東京大学)	OS7 座長/副座長	柳澤 秀吉(東京大学)	が性と設計2 茅原 崇徳(金沢大学)	OS9 座長衛座長	クロ・ 古賀 毅 (山口大学)	-バルデザイン2 総貫啓一 (埼玉大学)	座長/副座長		
15:20~15:40	護済番号 1109	護窩タイトル Model-based Model Design: 複雑システム評価シミュレータの設計手法の提案	共豪者·所匯	護演番号 1206	顕海タイトル 炭素繊維強化曲面シェルの繊維束配置最 適化とその製造のための平面展開	共豪者・所属  ○加藤 辞卷 (豊田工業大学大学院), 下田 昌利 (豊田工業大学)	護済番号	顕溶タイトル 毛髪の手触り感に関する評価要因の探索	共著者・所属  ○若子 倫賞 (金沢大学), 并本 紘樹 (金沢大学), 立矢 宝 (金沢大学)	護演番号	譲湾タイトル Development of Evaluation Frameworks for Lean Warehousing Models: A comprehensive review	共著者、所匯 Mohd Khidir OSMAN (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), o:Efredi MOHAMAD (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), o:Efredi MOHAMAD (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), Nufrayati KAMARUDIN (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), 伊藤 照明 (经此大学), Afrauz A RAHMAN (Queeri's University Belfast), Mehd Soufinwee ABD (RAHMAN (Universiti Teknikal Malaysia Melaka)	調演番号	護済タイトル	共被者·所属
15:40~16:00	1110	製品普及のダイナミクスにおけるクチコ ミ効果とその創発性に関する研究	。村松·勇汰 (大阪大学), 藤田·喜久雄 (大阪大学), 野 間口 大 (大阪大学)	1207	劣決定系下における現実的な材料定数の 間定手法の検討	。福原 織 (香川大学), 龍山 志穂 (香川大学), 平手 利品 (東芝産業機器システム), 竹内 謙善 (香川大 学), 荒川 雅生 (早稲田大学)	1311	脳波センシングに基づくトラクタ運転作業中の精神的疲労の定量評価と要因分析	○上田 一貴 (東京大学)、吉野 真人 (クボタ)、前川 男慶 (クボタ)、大門 神輝 (クボタ)、白岩 由紀 (クボ タ)、花本 忠幸 (東京大学)、大津 昭浩 (東京大学)、 長藤 圭介 (東京大学)	1411	Comparative Study of Performance Difference Geometries Carbide Tool in Turning Titanium Alloy TI-8AL-4V ELI	Mohd Anni SULABAN (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), eEffendi MOHAMAD (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), eEffendi MOHAMAD (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), 伊藤 朗明 (於山大亨), Afaruz, A RAHMAN (Queen's University Deffast), Alathal LARASATI (University of Negeri Idalang), Oke OKTAVAMTY (University of Brawlips)			
16:00~16:20	1111	システム・デザインにおける大規模書語 モデルの効果的活用に関する研究	o 菊池 光倫 (東京大学), 青山 和浩 (東京大学)	1208	Generalized sensitivity analysis for nonlinear material constitutive laws incorporating internal variables (内部変 数を有する非線形材料構成則の感度解析 の一般化)	- 韓 賈珂 (京都大学), 松原 成志朗 (東北大学), 近藤 離男 (京都大学), 泉井 一浩 (京都大学), 西脇 黄二 (京都大学)	1312	転行動への注意誘導に与える影響	○大澤 諒祐 (金沢大学大学院), 茅原 崇徳 (金沢大学), 坂本 二郎 (金沢大学)	1412	A simulation-based line balancing study for a manufacturing company	Mohd Southwee ABD RAHMAN (Universiti Teknikal Mataysia Melaka), eEffendi MOHAMAD (Universiti Teknikal Malaysia Melaka), 伊藤 照明 (指此大學), Arfauz A RAHMAN (Queen's University Bellast), Dani YUNIAVAN (University of Merdeka Malang), Rudi NURDHANSYAH (University Negeri of Malang)			
16:20~16:40	1112	模型分解における視点特徴と習熟度の関 係の分析	○藤村 知慧 (岩手大学大学院), 山田 香織 (大阪公立大学), 花原 和之 (岩手大学大学院)	1209	切削加工における製造性を考慮したトポロジー最適化	。野崎 幸法 (大阪大学), 徐 庶之 (大阪大学), 矢地 課太郎 (大阪大学), 藤田 喜久雄 (大阪大学)	1313	眼球運動を用いた有効視野の簡易推定法 に関する基礎的検討(ホイールローダー 操縦を対象とした評価)	○大前健人(金沢大学大学院),茅原崇德(金沢大学),小松崎俊彦(金沢大学),薄井重昭(小松製作所),和田啓史(小松製作所),常盤慧(小松製作所),大澤周一(小松製作所)	1413	安全設計における論理式を用いたリスク の考察	。村上 拓也 (明治大学), 芳司 俊郎 (長周技術科学大学), 杉本 旭 (安全技術応用研究会), 井上 全人 (明治大学)	:		
16:40~17:00								休憩・	17 -10						
		パネルディスカッション「設計工学におけるモデル論」 17:00~18:30 アカデミーホール (3階)													

パネルディスカッション「設計工学におけるモデル論」 17:00〜18:30 アカデミーホール(3階) 藤田 喜久雄(大阪大学) 山崎 慎太郎 (早稲田大学)、高本 仁志 (産業技術総合研究所)、野間口 大 (大阪大学)

								9月4日(木	<del>(</del> )						
	講演室1(309A)			講演室2(309B)			講演室3(309E)			講演室4(309F)			講演室5(309H)		
ļ	OS1 座長副座長 博士子島	製品設計開発のためのモデリング・方法論・3 野間口 大 (大阪大学) 井上道	マネジメント5 直樹(三菱電機)	OS3 座長/副座長 標準要品	最適性	と・最適設計4 史 金星 (公立小松大学) サ英子・不同	OS2 座長/副座長	デジタル 小野寺 誠(日立製作所)	イエンジニアリング1 山田 崇恭 (東京大学) 共著者・所属	GS 座長高座長 博士等品	細野繁(東京工科大学)	設セッション1 加藤健郎 (慶應義塾大学) 共英子・英原	座長/副座長	標準などとは	井菱者・所属
9:00~9:20	2101	油油タイトル サブライチェーンのモデリングによる設 佐藤 佑亮 (東京大学 計変更の影響の構造化と評価手法の開発 東)、・青山 和浩 (東京	(本) (7 ) (本) (2 ) (3 ) (3 ) (4 ) (4 ) (5 ) (5 ) (5 ) (6 ) (7 ) (7 ) (7 ) (7 ) (7 ) (7 ) (7	2201	不確かさを有する構造系の応答解析に用 いる最適化手法の動向	大有名, 川田 ○寒野 善博 (東京大学), 竹脇 出 (京都美術工芸大学)	2301	結弾性複合材料に対する均質化法を用い た吸音材設計のための吸音特性評価	公出口 広哲 (東京大学), 松島 慶 (東京大学), 山田 東恭 (東京大学)	2401	Study of Self-Healing in Wind Turbine Blades (Prevention of Wind Turbine Blade breaks)	Amano Ryoichi (University of Wisconsin- Milwaukee)	過測銀石	過過ブイトル	<b>兴</b> 图有"州區
9:20~9:40	2102	要求変化に対応するシステム変更の範囲 を決定する方法 ・ 1 を決定する方法	学), 西尾 匡弘 (トヨタ自動車), :), 槙野 浩司 (トヨタ自動車), :)	2202	垂直入射条件における微細多孔吸音板の 多目的最適設計	<ul><li>○田淵 聡 (金沢大学大学院, 神戸製鋼所), 北山 哲士 (金沢大学)</li></ul>	2302	生成AIを用いたメカニカル・メタマテリ アルの設計	·鄭 銷陽 (東京大学), 山田 崇恭 (東京大学)	2402	電気自動車部品の環境影響評価 (駆動部 品の事例)	山田 周歩 (富山県立大学)			
9:40~10:00	2103	整数線形計画法による並列分解工程の考 察所), 西垣 英一(豊田中央研究所), 伊藤	央研究所), 岩瀬 旗 (豊田中央研 田中央研究所), 中野 幸人 (豊 ( 豊田中央研究所)	2203	OHC強度の積層パラメータ空間における ベイズ代理モデルを利用したタブー探索 による積層板の積層構成最適化	○小木曽 望 (大阪公立大学), 松井 連鉄 (大阪公立大学), 岩城 悠 (大阪公立大学)	2303	大規模言語モデル駆動型設計の基礎的検 計	○小川 竣 (東京大学), ※倉 一男 (東京大学), 鈴木 克幸 (東京大学)	2403	大型トラック分解工程の分析とリユース 部品利用による環境負荷削減効果の評価 (エンジン、トランスミッションの事例)	- 納村 青葉 (富山県立大学)、永井 優祐 (富山県立大 学)、山田 樹 (富山県立大学)、戸川 明宏 (NGP)、根 准 俊太 (NGP)、竹中 優一(日本トラック)ファイ ンパーツ協会)、藤田 光伸 (NGP), 井上 全人 (明治 大学)、森 孝男 (富山県立大学)、山田 周参 (富山県 立大学)			
10:00~10:20				2204	物理誘導型ニューラルネットワークから 強化学習への定式化	○米倉 一男 (東京大学)				2404	需要の変動を考慮した製品供給シミュ レータの開発	○北 和将 (富山県立大学), 山田 周歩 (富山県立大学)			
10:20~10:40	休憩 (休憩: 1												フェース・コーザビリティ1		
	座長/副座長		ニュートンワークス)	座長/副座長 標演業品	泉井一浩(京都大学)	下田 昌利 (豊田工業大学) 土業者・正確	座長/副座長 講演番号	山田崇恭(東京大学)	小野寺誠 (日立製作所) 土著者,所属	座長/創座長 講演番号	山田 周歩 (富山県立大学) 標案タイトル	佐藤 浩一郎 (千葉大学) 甘英子 - 英屋	座長/副座長 護済番号		大久保 雅史(同志社大学)
10:40~11:00	2104	画周ライアル 空調室外機の板全部分構造に対する減衰 瀬井 良祐 (同志社大 田中 和人 (同志社大	学), ○太田 侑希 (同志社大学), 学), 富岡 計次 (ダイキン工業), 学), 渡辺 公貴 (同志社大学)	2205	21170	大概名 · 附面 ○浅沼 達也 (東京大学, JSOL), 寒野 善博 (東京大学)	2304	PC操作ログを活用した業務プロセスマイ ニング技術	○小野寺譲(日立製作所)	2405	Man ショトル Web3コミュニティ成長に伴う信頼モデルと認可の実現	→安野 裕貴 (東京工科大学大学院), 細野 繁 (東京工科大学大学院)	2501	BGMが注意資源の配分変化に及ぼす影響:計算課題と思考課題を用いた検証	→新谷 尚健 (同志社大学), 針尾 脩斗 (同志社大学), 殷己 晶洋 (同志社大学), 大久保 雅史 (同志社大学)
11:00~11:20	2105	ボルト締結板の接触摩擦による振動減衰 川口 正隆 (同志社大 評価に関する基礎検討	学), ○瀧川 貴行 (同志社大学), 学), 渡辺 公貴 (同志社大学)	2206	振動型射出成形における反りとサイクル タイムの多目的最適設計	○山谷 健太 (金沢大学大学院), 北山 哲士 (金沢大学), 山崎 祐亮 (ソディック), 久保 義和 (ソディック), 合業 修司 (ソディック)	2305	生成AIを活用した設計ナレッジデジタル 化技術の開発	○板林 勇気 (日立製作所)、渡邊 浩俊 (日立グローバ ルライフソリューションズ)、片桐 庄司 (日立グ ローバルライフソリューションズ)、庚田 明久 (日 立グローバルライフソリューションズ)	2406	陸上養殖用砂ろ過装置の逆洗性能に及ぼ すろ過槽内流動の影響評価	○阿部 倫大 (ヤンマーホールディングス)、平澤 一 暁 (ヤンマーホールディングス)、中川 宣雄 (ヤン マーホールディングス)、山本 茂 (ヤンマー舶用シ ステム)、池上 聡一郎 (ヤンマーホールディングス)	2502	行動を阻まれるロボットの反応動作が第 三者の介入意図に及ぼす影響	○二宮 あや (同志社大学). 辰己 晶洋 (同志社大学), 大久保 雅史 (同志社大学)
11:20~11:40	2106		研究所), 朝賀 泰男 (豊田中央研 田中央研究所)	2207	サロゲート最適化システムを応用した モータ用ステータ鉄心材料定数の同定結 果について	○平手 利昌 (東芝庄業機器システム), 松本 昌明 (東 芝庄業機器システム), 福原 庭 (香川大学), 竹内 護 善 (香川大学), 荒川 雅生 (早稲田大学)	2306	機械加工における変形を考慮した加工モ デル生成手法の開発	。町田 賢一郎 (IHI), 斉藤 明 (IHI), 大竹 豊 (東京大学)	2407	岩手大学における生理用品無料配布に向 けたディスペンサー開発の試み	○山田 香織 (大阪公立大学)	2503	自動車の外向けHMIIにおける意図伝達手 法の提案	○山崎 香汰 (関西大学), 瀬島 吉裕 (関西大学)
11:40~12:00	2107	AND/ORグラフを用いた準義適分解手順 湯出アルゴリズム (HyperGraphを用いた。治瀬 譲 (豊田中央6 開層サブァセンブリ物をとシーケンシャ 次所) ル分解工程の導出)	研究所), 西垣 美一 (豊田中央研	2208	特許情報と連係したデータ駆動型ジェネ レーティブデザインの試み	○津本 燎 (大阪大学), 熊谷 道晴 (大阪大学), 宮地 健太朗 (大阪大学), 矢地 課太郎 (大阪大学), 野間口 大 (大阪大学), 藤田 善久雄 (大阪大学)			Th				2504	臨床工学技士を目指す学生に向けた身体 性アバターを用いたコミュニケーション 支援システムの開発と評価	○片岡 真吾 (岡山県立大学大学院, 川崎医療揺社大学), 西山 悠 (岡山県立大学大学院), 石井 裕 (岡山県立大学), 液林 範子 (岡山県立大学), 渡辺 富夫 (岡山県立大学)
12:00~13:00								昼休	想						
	OS1 库長/副库長	製品設計開発のためのモデリング・方法論・マ 青山 和浩(東京大学) 朝賀 泰男	マネジメント7 (豊田中央研究所)	OS3 库長/副库長	最適性 竹澤 晃弘(早稲田大学)	比・最適設計6 小木曽 望 (大阪公立大学)	OS4 库長/副库長		・知識マネジメント1 総賞 啓一 (埼玉大学)	OS6 库長/高/库長	創発デt 佐藤 浩一郎 (千葉大学)	デインの理論と実践 加藤 健郎 (藤振義塾大学)	库長/副库長		
13:00~13:20	2108	譲演タイトル 井 防錆包装に関する設計手法の検討 ○服部 祐磨 (三菱電荷	接者・所羅	護演養号 2209	譲渡タイトル PSOの大規模問題への挑戦	共著者・所属 ○荒川 雅生 (早稲田大学)	2307	議演タイトル サロゲートモデルを用いた機械部品の形 状設計	共著者・所属  ○古谷 優樹 (東芝), 織田 連広 (東芝)	護演番号 2408	譲済タイトル L-systemによる構造力学的影態モデルの 形成(記号書き換えによる計算オブジェ クトのボトムアップ生成とそのデータ構 済)	共著者・所属  ○宮田 悟志 (ダッソー・システムズ)	議演番号	漢海タイトル	共著者・所属
13:20~13:40	2109	1D-CAEおよびポロノイ図を活用した譲 元ばらつきの影響を分析する手法の提案 ○市村 純一 (放送大学	学, ニュートンワークス)	2210	流体機械を対象としたトポロジー最適化 による形状と回転角速度の同時最適化	○佐々木 貴光 (京都大学), 近藤 維男 (京都大学), 古 田 幸三 (京都大学), 泉井 一浩 (京都大学), 西脇 眞 二 (京都大学)	2308	U-Netを用いた非定常伝熱・構造応答予 測手法の開発	。山川 昂大 (三菱重工業), 石田 智広 (三菱重工業), 米倉 一男 (東京大学), 小川 竣 (東京大学)	2409	周期的な形状の変形挙動による多様な触 感創出	○佐藤 浩一郎 (千葉大学), 箕輪 侑 (千葉大学大学 院), 寺内 文雄 (千葉大学)			
13:40~14:00	2110	受注設計生産製品におけるレイアウト検 : 井上 直樹 (三菱電料 計のための設計コンフィグレータ開発 (三菱電機ビル・(モジュール投計 資産・ルールベース統合 手法の高速エレベータへの適用) 電機ビルソリューシ 電機ビルソリューシ	機), 田崎 旭 (三菱電機), 浅井 ソリューションズ), 野形 諒太 ューションズ), 荒木 峻平 (三菱 ・ョンズ)	2211	リンクトポロジー生成のための連続潜在 表現	○米澤 紀男 (豊田中央研究所), 水野 祥宏 (豊田中央 研究所)	2309	可逆マルコフ連鎖の直観的構成手法	○小松 優治 (名古屋大学), 北 栄輔 (名古屋大学)	2410	自由エネルギー原理に基づく三次元形状 の新奇性評価指標の提案と美的好みへの 応用				
14:00~14:20				2212	Flow field design for a nanofluid-based manifold microchannel heat sink via topology optimization	○陳 智翔 (大阪大学), 矢地 課太郎 (大阪大学)									
14:20~14:40	OS1	製品設計開発のためのモデリング・方法論・マ	マネジメント8	OS3	最適	と・最適設計7	OS4	休克 設計とAI	・知識マネジメント2	OS10	設計理論·方法	論。多空間デザインモデル			
	座長/副座長 講演番号		毅(山口大学) !著者・所属	OS3 座長/副座長 講演番号	寒野 養博 (東京大学) 講演タイトル	泉井 一浩 (京都大学) 共著者・所属	座長/副座長 講演番号	村上 存 (東京大学) 講演タイトル	総賞 啓一(埼玉大学) 共著者・所属	OS10 座長/副座長 護演番号	加藤健郎(慶應義塾大学)	佐藤 浩一郎 (千葉大学) 共著者・所属	座長/副座長 講演番号	講演タイトル	共著者・所羅
14:40~15:00	2111	実機プラントとモデルコントローラーを 総み合わせた省エネ製品開発法(Rapid Control Protope を用いた家庭用冷蔵庫 の制御設計)		2213	について	○村越 正武 (早稲田大学), 柳原 一貴 (早稲田大学), 竹澤 晃弘 (早稲田大学)	2310	生成AIを活用したメンテナンス作業者の 危険予知支援技術	·菱川 遼悟 (日立製作所), 奥野 東 (日立製作所)	2411	多性能設計支援の新展開 (エネルギー伝 連特性による衝突性能へのアブローチ)	○袁 鑫 (神奈川大学大学院), 栗原 海 (神奈川大学), 山崎 徽 (神奈川大学)			
15:00~15:20		対話空モナリングによる歯歯反対と実現 可能性検証の結合によるAIシステムの上 譲む(レヴィ), 竹 (大阪公立大学)	空研究開発機構), 嘉本 壮吾 (レ ヴィ), 南部 陽介 (レヴィ), 山 内 芳樹 (レヴィ), 小木曽 望	2214	垂直噴流型ラティスヒートシンクの密度 最適化と構造特性評価	○菊池 優斗 (大阪大学), 関 佳香 (大阪大学), 矢地 課太郎 (大阪大学), 藤田 喜久雄 (大阪大学), 斎藤 龍紀 (東京理科大学), 牛島 邦靖 (東京理科大学)	2311	不具合情報構造化技術の開発	<ul><li>清水 勇喜 (東京大学,日立製作所),青山 和浩 (東京大学)</li><li>□津田 和希 (トヨタ自動庫), 像山 晃希 (トヨタ自動庫)</li></ul>	2412	柔道事故による重症頭部外傷を防ぐため の頭部保護具のデザイン	<ul><li>一荒木 進之介 (慶應義塾大学)、加藤 健郎 (慶應義塾 大学)、大宮 正毅 (慶應義塾大学)、紙谷 武 (東海学 園大学)、松野 史幸 (コーヤシステムデザイン)</li></ul>			
15:20~15:40	2113	システム設計と安全性設計を効率的に進 めるための新たなモデリング手法 System and Safety Design Matrix (SSDM) の提案	ステムデザインコンサルティ	2215	したトポロジー最適化	○石田 尚之 (京都大学), 古田 幸三 (京都大学), 泉井 一浩 (京都大学), 西脇 眞二 (京都大学)	2312	自動車のチップイン操作時に生じる加速 度応答の予測モデル	車)、管井 友駿 (トヨタ自動車)、岩崎 省吾 (トヨタ 自動車)、西川 幸治 (トヨタ自動車)、堀田 修平 (ト ヨタ自動車)、新谷 浩平 (トヨタ自動車)、金子 勇人 (トヨタ自動車)	2413	防禦・製造の設計とシステム	○幕尾 直史 (座業史研究所)			
15:40~16:00	2114	1D電動化システムモデルによる上流設計 指針の検討 (ニュートンワークス	トンワークス), 佐々木 宏樹 ス)	2216	質量要素と周波数依存の接地ばね要素で 構成されるモデルでの小型動吸振器配置 最適化	○岩崎 潤 (早稲田大学), 竹澤 晃弘 (早稲田大学), 齋 藤 雄也 (三菱ケミカル), 松岡 毅 (三菱ケミカル), 駒村 貴裕 (三菱ケミカル), 内田 直幸 (三菱ケミカル), 中山 真成 (三菱ケミカル)	2313	大規模言語モデルを用いた1DCAEのモデリング作業支援	○池田 孟 (三菱電機), 石橋 祐太郎 (三菱電機), 金丸 正寛 (三菱電機), 小林 孝 (三菱電機)						
16:00~16:30								休憩・	移凱						
16:30~17:30	特別講演 16:30~17:30 アカデミーホール(3階) 「パーソナライズ・フード 味覚メディアが導く食のフロンティア」 宮下 芳明(明治大学)														
17:30~18:00		贈賞式・移動													
18:00~20:00		技術交流会18時〜20時 アカデミーコモン2階 ビクトリーフロア暁の鐘													

						9月5日(金	<del>à</del> )							
	講演室1(309A)	講演室2(309B)			講演室3(309E)			講演室4(309F)				講演室5(309H)		
	<b>李長剛李長</b>	OS3 库長/副库長		化・最適設計8 竹澤 晃弘 (早和田大学)	OS5 库長/副座長	ライフサイク 村田 委則 (大阪大学)	ル設計とサービス工学1 野中 明美 (早級田士学)	OS4 座長高(座長	設計とAI 線雷 啓一 (埼玉大学)	<ul><li>知識マネジメント3 村上存(東京大学)</li></ul>	座長/副座長			
	選演番号   講演タイトル 共著者・所属	建海番号		11波 宗弘 (早稲田大学) 共著者・所属	選演番号	利田 会訓 (大阪大学) 講演タイトル	野中 朋美 (早稲田大孝) 共著者・所属	選演番号		村上 仔(東京大学) 共著者・所属	選演番号		共著者・所属	
9:00~9:20		3201	円筒波に対応した返音機能と関口部を有 する音響メタサーフェスの最適化構造設 計	○深田 和範 (ヤンマーホールディングス), 吉田 幸 三 (京都大学), 泉井 一浩 (京都大学), 西脇 眞二 (京 都大学)	3301	文脈の経時的変化の把握に基づくPSS設 計支援手法	。声刈 銘之介 (東京都立大学), 出口 文春 (東京都立 大学), Faadhil As Saylullooh (東京都立大学), 下村 芳樹 (東京都立大学)	3401	共分散構造分析と選好度セットベース設計手法との融合 (アンケートデータ解答者心理の複数潜在因子の設計)	○石川 靖雄 (電気通信大学), 飯島 清高 (富士フイルムビジネスイノペーション), 石塚 禎 (日本機械設計工業会)				
9:20~9:40		3202	2次錐計園によるトラスのコンプライア ンスに対するバッファード故障確率を用 いた不確実性下での最適設計	·藤山 拓巳 (東京大学), 寒野 善博 (東京大学)	3302	創造的設計支援のための概念空間voidの 発見理論	o森島大貴 (東京都立大学), 吉田 優馬 (東京都立大学), Faadhil As Sayfullooh (東京都立大学), 下村 芳樹 (東京都立大学)	3402	人間とAIの専門性の組み合わせがデザイン発想に与える影響の分析	○島田 由希子 (東京大学), 村上 存 (東京大学)				
9:40~10:00		3203	金属積層造形における残留応力低減を目 的とした弾塑性トポロジー最適化	○三木 隆生 (大阪産業技術研究所), 韓 舞珂 (京都大学), 泉井 一浩 (京都大学), 西脇 眞二 (京都大学)	3303	デジタル・トリブレット型設計プロセス 分析法を用いた熟練者と未熟練者の設計 の比較分析	○上野 勝慶 (東京大学), 三竹 祐矢 (東京大学), 梅田 靖 (東京大学), 近藤 仲亮 (東京大学), 陳思詠 (荏原 製作所), 渡邉 啓悦 (荏原製作所), 後藤 彰 (荏原製 作所)	3403	ユーザの評価の違いを生む要因の分析手 法に関する研究	○平井 亮夢 (岡山県立大学), 筒井 優介 (岡山県立大学), 妻屋 彰 (岡山県立大学)	:			
10:00~10:20		3204	ビームとシェルから成るミクロ構造寸法 最適設計法	○権島 拓馬 (豊田工業大学大学院), 下田 昌利 (豊田工業大学)	3304	インダストリーオートメーション事業を 事例とした循環エコシステムの設計支援	<ul><li>佐藤 那義 (東京大学), 関口 裕幸 (三菱電機), 田辺章 (三菱電機), 山田 隼嗣 (三菱電機), 木下 裕介 (東京大学)</li></ul>							
10:20~10:40						休熱	ė.							
		OS3 库長/副库長		作・最適談計9	OS5	ライフサイク	ル設計とサービス工学2	088		フェース・ユーザビリティ2	ate of a country of			
	座長衛座長   講演タイトル	座長/副座長 講演番号		矢地 護太郎 (大阪大学) 共著者・所属	座長/副座長 講演番号	木下 裕介 (東京大学) 講演タイトル	山田 香鑑 (大阪公立大学) 共著者・所属	座長/副座長 講演番号		小木 哲朗 (廖燕蓉塾大学) 共著者・所属	座長/副座長 護演番号	講演タイトル	井茶者・所属	
10:40~11:00		3205	均質化法を用いたトポロジー最適化にお ける最小固有値の擬凹性と大域解につい て		3305	ライフサイクル産業を指向した製品の サーキュラーデザイン	o近幕 守 (早稲田大学), 福重 真一 (早稲田大学)	3404	ユーザのバーソナリティとゲームデザイ	○西尾 昂紘 (東京大学), 村上 存 (東京大学)		may 11 A		
11:00~11:20		3206	固有振動数を対象としたトポロジー最適 化	○武田 啓仁 (SCSK Minoriソリューションズ), 小泉 拓 (みずほリサーチ&テクノロジーズ), 丸山 新一 (京都大学), 泉井 一浩 (京都大学), 西脇 異二 (京都 大学)	3306	サービスの故障対応を最適化するサービ ストリアージ手法	。出口 支春 (東京都立大学), 芦刈 銘之介 (東京都立大学), Faadhil As Sayfullooh (東京都立大学), 下村 芳樹 (東京都立大学)	3405	デザイン上流段階における形状案評価の ための物理モックアップ技術	○田中 護也 (東京大学), 村上 存 (東京大学)				
11:20~11:40		3207	慣性主軸方向を考慮したフレーム構造の トポロジー最適化手法	。山口 季業 (京都大学大学院), 古田 幸三 (京都大学 大学院), 泉井 一浩 (京都大学大学院), 西脇 真二 (京都大学大学院)	3307	デジタル化による移動需要の変化を考慮 した乗用車のライフサイクル評価	。三津谷 組太 (大阪大学大学院), 增地 明花 (大阪大学大学院), 村田 秀則 (大阪大学大学院), 小林 英樹 (大阪大学大学院)	3406	アイデア創出支援のためのロボット・AI ファシリテーションシステムの設計と開発	○金 琳琦 (慶應義塾大学), 齋藤 創太 (慶應義塾大学), 武藤 英樹 (慶應義塾大学), 芝 哲也 (慶應義塾 大学), 木田 勇輝 (慶應義塾大学), 小木 哲朗 (慶應 義塾大学)				
11:40~12:00					3308	製品情報とライフサイクルシナリオに基 づくリマニュファクチャリング設計ガイ ドライン場出手法の開発	○徐 俊哲 (東京大学)、三竹 袖矢 (東京大学)、松木 大瀬 (屋東技術総合研究所)、増井 慶次郎 (産産技 解総合研究所)、増井 慶次郎 (産産技 解総合研究所)、富忠 直の(パナソニックホールディングス)、濱田 真傷・(パナソニックホールディング ス)、松田 湯一郎 (パナソニックホールディング ス)、松田 湯一郎 (パナソニックホールディングス)、 西島 優男 (パナソニックホールディングス)、 西田 種 (東次大学)	3407	複数のIoTアパタを用いた連続的なコミュ ニケーションシステムの構築	〇塚田 真治 (慶應義塾大学), 千葉 俊彦 (慶應義塾 大学), 木市 剪齊 (慶應義塾大学), 小木 省前 (慶應 義塾大学)				
12:00~12:20					3309	位置関係マトリクスによる分解順序推論 (分解手順の最適化に関する一考察)	<ul><li>○花原 和之 (岩手大学), 山田 香織 (大阪公立大学)</li></ul>						1	
12:20~13:20						昼休	趙							
		0812	пл	(ストデザイン	085	<u></u>	・ソビト ル設計とサービス工学3		1					
	<b>库長/副库長</b>	库長/副库長	宮城 善一 (明治大学)	山田 周歩 (富山県立大学)	库長/副库長	三竹 祐矢 (東京大学)	福重 真一 (早稲田大学)	库長層(库長			库長/副库長			
13:20~13:40	漢演学号	護演番号 3208	ダイヤモンド砥石ツルーイングの良否利	共著者・所属  ○闕安 賢也 (日本工業大学), 李 牧之 (日本工業大学), 古賀 文雄 (古賀), 岩井 学 (富山県立大学), ニノ宮 進一 (日本工業大学)	護演番号 3310	議演タイトル PSS設計における顧客ニーズの価値認識 に関するフレームワークの提案	共著者・所属  ○王 ウケン (早稲田大学)	護演番号	譲演タイトル	共著者·所羅	請演番号	護浦タイトル	共著者・所属	
13:40~14:00		3209	流体圧駆動ソフトロポットハンドの把持 動作における機能性の向上に関する研究	。湯本 賢 (埼玉工業大学大学院), 河田 直樹 (埼玉工業大学大学院)	3311	概念・状態・操作手法によるエンジニア リング・プロセスのデジタル・ツインへ のグラウンディング	○侯 一鳴 (東京大学), 近藤 伸亮 (東京大学), 梅田 靖 (東京大学)							
14:00~14:20		3210	低真空FDMでの冷却機構のロバスト設計 における放射伝熱効果	○辻 侑太 (九州工業大学), 楷原 弘之 (九州工業大学), 是澤 宏之 (九州工業大学)	3312	Simulating consumer behavioral transitions and environmental outcomes of future sharing economy scenarios (Case study bike-sharing in a Japanese City)	Christian Clemm (The University of Tokyo), Watanabe Tatsuki (The University of Tokyo), Shimizu Yurie (The University of Tokyo), oKishita Yusuke (The University of Tokyo)						1	
14:20~14:40		3211	多水準直交表によるサロゲートモデルを 活用した金属積層技術の性能予想手法の 検討		3313	介膜施設従業員のタイムスタディに基づ くサービスプロセス評価手法の提案	<ul><li>久我 凍太郎(早稲田大学大学院,座東技術総合研究所),三輪 洋靖(座東技術総合研究所),渡辺 健太郎(座東技術総合研究所),野中 朋美(早稲田大学)</li></ul>							